

## 様式2

環境保全行動 報告提出書  
自動車使用管理実施

2025年 6月 11日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所	〒006-0001 札幌市手稲区西宮の沢1条4丁目14番35号
氏 名	医療法人 札幌宮の沢病院
(代表者名)	理事長 田中 正巳

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動  
第23条第3項 自動車使用管理実施  
報告書を提出します。

報告期間		2024年 4月 1日 ~		2025年 3月 31日	
事業の規模	従業員数	261	人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	357.7
	使用床面積	8348.306	m <sup>2</sup>		k1
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	8
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO <sub>2</sub> 898 t-CO <sub>2</sub>	メタン t-CO <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> O t-CO <sub>2</sub>	HFC t-CO <sub>2</sub>
		非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	PFC	SF <sub>6</sub>	NF <sub>3</sub>
	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	
報告書の担当部署		担当部署名			
		担当者氏名			
		電話/FAX			
		電子メールアドレス			
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
		条例第23条(自動車使用管理計画)		<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項	
計画期間		2022年 4月 1日 ~ 2025年 3月 31日			
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり			
備 考					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2024年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
二酸化炭素排出量の削減	1000	2	973	3	○	929	7	○	871	13	○
	t	%	t	%		t	%		t	%	
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	30.7	2	24.1	21	○	28.4	7	○	26.5	14	○
	t	%	t	%		t	%		t	%	
紙使用量の削減	1847.3	5	1969.8	▲ 7	×	1095.9	41	○	1070	42	○
	kg	%	kg	%		kg	%		kg	%	
水使用量の削減(市水)	23667	5	22939	3	△	21980	7	○	19946	16	○
	m <sup>3</sup>	%	m <sup>3</sup>	%		m <sup>3</sup>	%		m <sup>3</sup>	%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
二酸化炭素排出量の削減	○	空調機器の入れ替え、LED交換で消費量を削減
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	冬季除雪車両の入替で、燃料消費の大幅削減
紙使用量の削減	○	ペーパーレス化の意識が広まる
水使用量の削減(市水)	○	節水効果のある入浴設備への更新による水使用量の低下